

日本の危機： 救世主現る!?

下水道がない時代には、コレラなどの感染症が流行していました。感染症をなくすには、下水道が不可欠です。ここでは、日本の下水道の歴史の一部を見とみましょう。

時は明治—
人々はコレラの恐怖と戦っていた！



その戦いを終わらせるため、日本政府はオランダ人土木技師のヨハネス・デ・レーケを招待することに...

デ・レーケは言った
：かもしれない

街をキレイにすれば、
感染症はなくなりまーす！
下水道をつくりましょう。

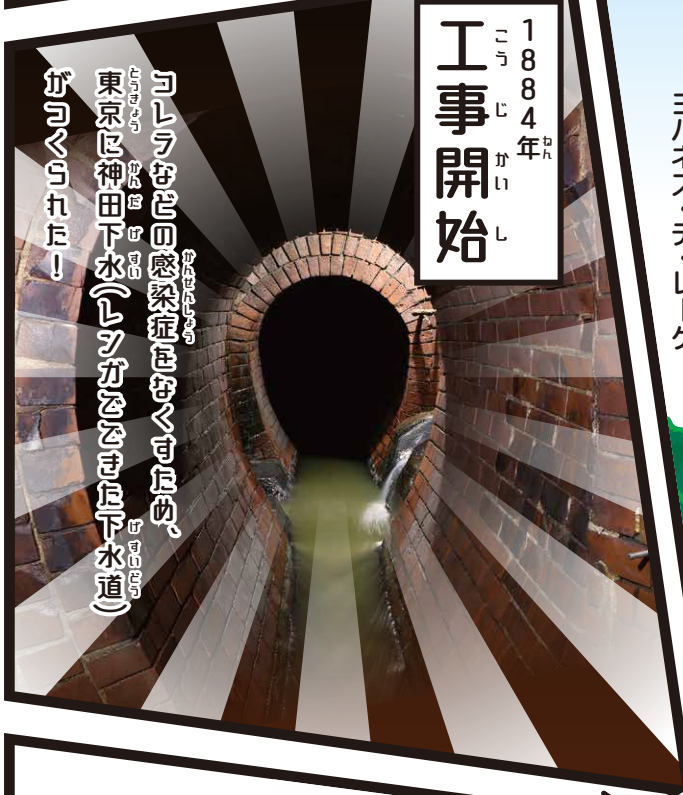
召喚

ヨハネス・デ・レーケ



1884年
工事開始

コレラなどの感染症をなくすため、
東京に神田下水(レフガをこぎた下水道)
がつけられた！



やがて
月日は流れ：

下水道の整備が進み、日本の未来は救われた！

キレイになりまーした！



世界最初の
下水道はいっ？

実はエジプトのピラミッドができるよりもっと前、紀元前5000年頃、古代メソポタミアで下水道がつくられたといわれているんデース！

